昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話（3784）8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部50円 毎月1回発行

5月号の内容

1面
・昭和大学入学式、学長告辞
・学校法人昭和大学入職式
・医学部附属看護専門学校入学式
2面
・昭和大学大学院入学式
・助産学専攻科入学式
・職員公認サークル表彰式
・ブランディング事業研究成果報告会・シンポジウム
・新入生氏名一覧
3面
・新入生氏名一覧
・昭和大学上條記念館開館記念演奏会　募集のお知らせ
4面
・教育委員長国家試験総評
・国家試験結果一覧
5面
・国家試験合格者一覧
・タニノクロウさん新作公演のお知らせ
・歯科医師の松井庄平さんに感謝状
6面
・2018年平昌オリンピックスマイルジャパン報告会
・附属病院看護業績賞表彰式
・昭和大学至誠塾 入塾生・修了生
・就任のお知らせ
・昭和大学サポート寄付制度上條記念館座席プレート申込み状況

〔問合せ先〕
【本紙について：総務課出版・WEB・フォト係】
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp
【各種募金・寄付について：企画課】
03-3784-8387
【学事について：学務課、大学院・卒後教育課、入学支援課】
03-3784-8022（旗の台）
0555-22-4403（富士吉田）
045-985-6503（横浜）
03-3784-8026（入学支援課）

平成30年度 昭和大学 入学式

―598人の若人が新たなスタートを切る―

平成30年度昭和大学入学式が4月12日、明治神宮会館（東京都渋谷区）で挙行され、4学部598人（医学部120人、歯学部96人、薬学部215人、看護学科101人、理学療法学科36人、作業療法学科28人、歯学部編入生2人、看護学科編入生3人）が医療人としての第一歩を踏み出した。

午前10時、昭和大学管弦楽団の演奏で開式。小出良平学長の告辞（別掲）に続き、小口勝司理事長は祝辞で本学の教育制度や附属病院などの説明を行い「システムや設備を作りましたが、一番重要なのはそこで学ぶ皆さんです。優れた医療人になる心構えのもとに勉学に励んでほしい」と述べた。

また、在学生を代表して新入生クラブ歓迎委員会の委員2人が今後の寮生活やクラブ活動などについて語り、昭和大学メディカル・オールスターズの演奏や応援指導部のエールで新入生を歓迎した。

小出良平学長の告辞

式典の最後には、多くの著書を記し本学で法人の理事も務めている内田樹先生が「医療において変わるものと変わらないもの」をテーマに特別講演を行った。

入学式を終えた新入生らはバスに搭乗して一路富士吉田キャンパスへ向かい、広大な自然のもとで全学部合同の寮生活を始める。

笑顔でバスに乗り込む新入生

学長告辞

小出 良平

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

そして教職員一同、心から皆さんを歓迎致します。

平成三十年は、本学の前身であります昭和医学専門学校が昭和三年に開校されて九十年目という節目の年を迎えます。

現在の本学は、医学部医学科・歯学部歯学科・薬学部薬学科、そして保健医療学部看護学科・理学療法学科・作業療法学科の四学部六学科と、それに医学研究科・歯学研究科・薬学研究科・保健医療学研究科の四大学院研究科からなる医系総合大学であります。因みに、学生数は、四学部三千二百六名に、医学部附属看護専門学校の四百八十九名、大学院生五百二十一名と、助産学専攻科十二名を加えると、四千二百二十八名であります。職員数は教育職員千九百十九名、その他の職員として看護師の三千百六十二名を含めて五千百四十五名、全職員としては七千六十四名を有する医系総合大学です。

本学の建学の精神は、「至誠一貫」であります。真心を尽くして、肉体的、精神的に病める人々に奉仕することであります。また、本学の建学の理念は「社会に貢献する優れた医療人の育成」であります。ここでいう「医療人」とは、医療に携わる全ての職種を示します。病院の事務職も、そこで学ぶ学生諸君も皆、「医療人」であります。全ての職種でチームを作って一人の患者さんの治療にあたるといったチーム医療を実践しています。そして、今日から皆さんも「医療人」の仲間であります。

さて、初年次は、富士吉田キャンパスに於いて、全寮制のもと全人教育を受けるべく、専門学習への理解力の育成と、豊かな人間性の形成を目指します。霊峰富士のふもとで勉学に、そしてクラブ活動に精進して下さい。

二年次からは、医・歯・薬学部は旗の台キャンパスで、保健医療学部は横浜キャンパスで専門科目を学びます。

昭和大学は、充実した学習施設に加えて、洗足キャンパスにあります歯科病院を含め、特定機能病院から単科専門病院まで八つの附属病院を有します。四年前に開院しました江東豊洲病院三百九床を加えますと許可病床三千百五十五床を備え、充分な臨床実習を行える環境と教育スタッフを擁しております。各病院内では、内科と外科が融合しており、例えば消化器内科と消化器外科は講座は別々ですが、病棟は消化器センターで共有しています。患者さんを中心とした考え方であり、これを全病院で実践しております。

また研究設備も充実しており、学部の壁を超えた共同研究センター化を進めております。その研究は、新たな治療法の確立、新薬開発への礎として臨床で応用されるなど成果を収めております。

結びになりますが、医学・医療に携わるには、知識や技術に加えて深い人間愛や倫理性を持つことが必要とされています。そこで、平成二十四年二月に昭和大学宣言を制定しました。これは、医学の祖であるヒポクラテスの十三条の誓いをもとにできたジュネーブ宣言と昭和大学の理念に基づき定めたもので、六カ条からなります。本日の入学式や卒業式、大学の行事の際に昭和大学の関係者全員で唱和しております。

今日から皆さんは、「昭和人」でありますし、「医療人」の仲間入りであります。おおいに学び、クラブ活動に熱中され、人間性豊かな優れた医療人を目指して下さい。

皆さんの大いなる成長を期待して、学長　告辞と致します。

学校法人昭和大学 入職式

平成30年度学校法人昭和大学新入職員入職式が3月30日、明治神宮会館で挙行され、975人（教育職員283人、医学部臨床研修医101人、歯学部臨床研修医77人、事務職員47人、看護師・助産師380人、薬剤師レジデント23人、診療放射線技師17人、臨床工学技士6人、その他医療系技術職員41人）の新入職員が昭和大学で新たな一歩を踏み出した。

小口勝司理事長は訓辞で「本学の建学の理念は社会に貢献できる医療人を育成することです。皆さんには人生の長きにわたって社会に貢献できる医療人になるべく努力し続けてほしい」述べた。

その後、二人の新入職員が代表して辞令交付と新入職員宣誓、そして昭和大学宣言を行った。

また、今年度は連携協定を締結している洗足学園音楽大学のミュージカルコースの学生らがパフォーマンスを行い会場を盛り上げた。

看護専門学校 入学式

医学部附属看護専門学校の入学式が4月3日、上條講堂で挙行され、新入生172人が看護師の道へ第一歩を踏み出した。

式典では始めに久光正学校長が告辞で「3年間毎日学習を積み重ね、建学の精神と教育理念である至誠一貫と清楚な美を兼ね備えた看護師になってほしい」と述べた。

その後、新入生代表が壇上に立ち、世界的な医の倫理規定であるジュネーブ宣言と昭和大学の理念の2つをもとに制定された昭和大学宣言を全員で唱和した。

久光学校長の告辞

就任パーティー
退任パーティー
祝賀会・親睦会
忘年会・同窓会
医局旅行

イベント運営お手伝いします

会場手配
招待状発送
出欠席管理
会費管理
JR・バス等手配

昭友商事株式会社　03-3784-8280